



これまでの取組
および
意見募集の実施について

千葉市
都市局 都市部 交通政策課

◇市民意見募集を行う理由！

千葉市バリアフリー基本構想（平成24年7月改正）の計画年度が令和2年度末で終了を迎えるため、現在、千葉市バリアフリーマスターplanへ改定するための検討を行っております。

改定にあたっては、福祉関係団体等の方々から市内のバリアフリーの状況等について、地域懇談会やまち歩き点検ワークショップ等を通じてご意見を賜りました。そのいただいたご意見等を踏まえ、バリアフリーの地区別方針（案）を策定しました。

つきましては、それぞれの地区にお住いの方だけでなく、広く多くの方々からこの案に対して、ご意見を賜りたく、この度、意見募集を実施させていただきます。

<目次>

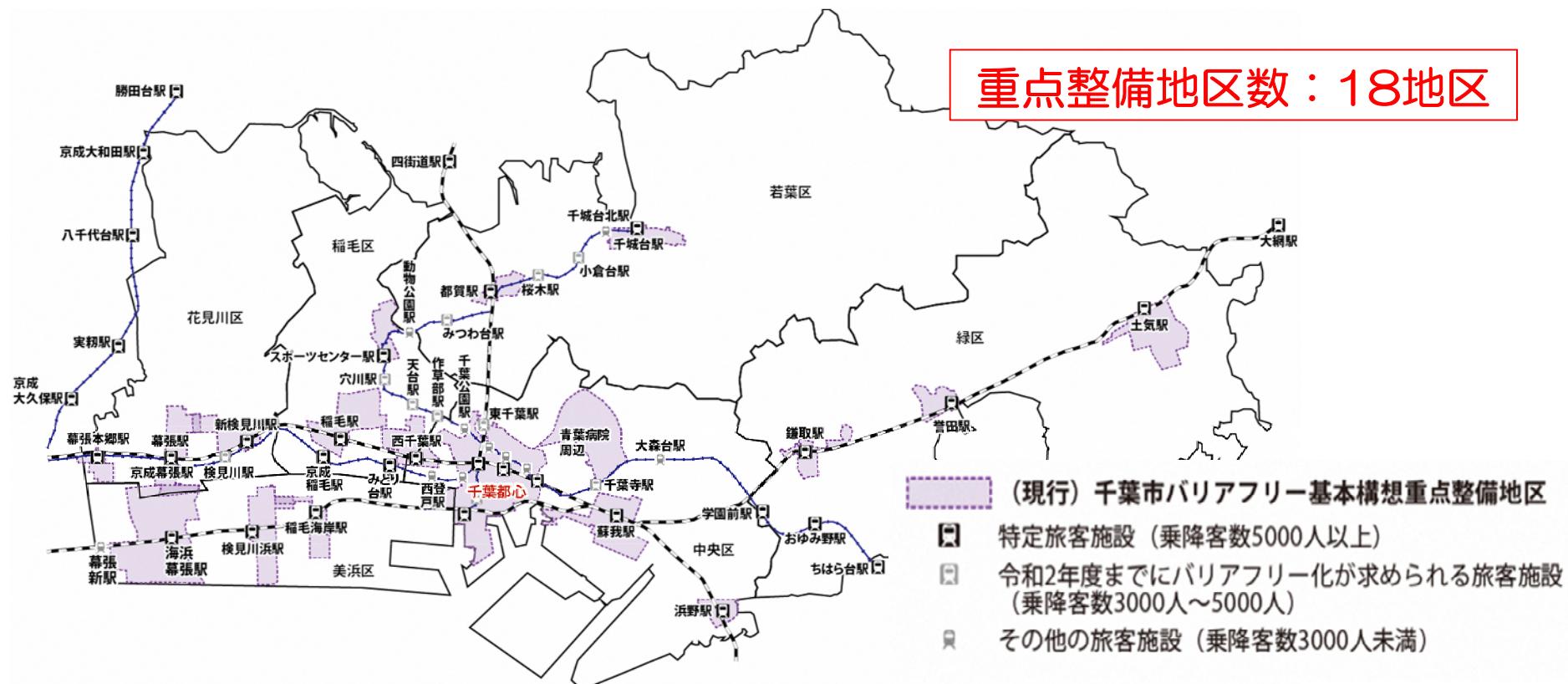
1. 千葉市のバリアフリー状況 P.4～
2. バリアフリー基本構想の改定に向けた取組 P.9～
3. これまでの取組を踏まえた地区設定の考え方 P.15～
4. バリアフリーに関する地区ごとの基本的な方針 P.19～

1. 千葉市のバリアフリー状況



バリアフリー化の取組状況

- 千葉市バリアフリー基本構想に基づき、市内の主要な駅を中心として、重点整備地区を18地区設定し、面的・一体的なバリアフリー化を進めています。



1. 千葉市のバリアフリー状況

バリアフリー化の取組状況

➤ 下記の取組みを継続的に推進・促進しています。

◆旅客施設のバリアフリー化（例：多機能トイレ整備）



◆車両のバリアフリー化
(例：ノンステップバスの導入)



◆道路のバリアフリー化（例：誘導ブロックの設置）



◆信号機等のバリアフ
リー化
(例：音響式信号機、
エスコートゾーン※)



※視覚障害の方が横断歩道から外れることなく横断できるよう、横断歩道中央に設けられた点状の突起帯。

1.千葉市のバリアフリー状況



バリアフリー化の取組状況（一部）

種 別	事業状況等
公共交通	<p>◆東日本旅客鉄道(株)</p> <p>市内18駅で、段差の解消、多機能トイレや内方線付き点状ブロックの設置など、主要なバリアフリー化を達成。</p> <p>◆京成電鉄(株)</p> <p>一日当たりの利用者 3,000 人以上の 7 駅について、主要なバリアフリー化を概ね達成。</p> <p>◆千葉都市モノレール(株)</p> <p>一日当たりの利用者 3,000 人以上の 6 駅について、主要なバリアフリー化を概ね達成。</p>
	<p>バス</p> <p>ノンステップバスの導入（平成30年度末時点：約69.6%）、車椅子用スロープ板の設置。</p>
	<p>タクシー</p> <p>ユニバーサルデザインタクシーの導入。 (平成30年度末時点：63台)</p>

バリアフリー化の取組状況（一部）

種 別	事業状況等
道 路	<p>18の重点整備地区を中心に「千葉市道路特定事業計画※」を策定し、道路のバリアフリー化を推進。（令和元年度末時点：整備率86.5%）</p> <p>＜主な事業内容＞</p> <ul style="list-style-type: none">・視覚障害者誘導用ブロックの設置・段差、傾斜、勾配の改善・歩道の拡幅 など
交通安全	<p>18の重点整備地区を中心に「交通安全特定事業計画※」を策定し、交通安全設備等のバリアフリー化を推進。</p> <p>＜主な事業内容＞</p> <p>地区内の生活関連経路上の信号数 236箇所</p> <ul style="list-style-type: none">・バリアフリー対応信号機※の設置 236箇所 ※音響式や青信号延長等・エスコートゾーンの設置 18箇所

※特定事業計画：重点整備地区におけるバリアフリー化への具体的な事業計画

1.千葉市のバリアフリー状況



バリアフリー化の取組状況（一部）

種別	事業状況等																												
都市公園	<p>市内にある都市公園 1,099か所（平成30年度末時点）における、バリアフリー適合状況。</p> <table border="1"><thead><tr><th rowspan="2">施設種別</th><th rowspan="2">設置公園数</th><th colspan="4">バリアフリー基準への適合状況</th></tr><tr><th>対象箇所※1</th><th>適合箇所</th><th>達成率</th><th>R2年度目標値※2</th></tr></thead><tbody><tr><td>園路及び広場</td><td>1,070</td><td>642</td><td>445</td><td>69%</td><td>約 60%</td></tr><tr><td>駐車場</td><td>21</td><td>20</td><td>15</td><td>75%</td><td>約 60%</td></tr><tr><td>トイレ</td><td>204</td><td>203</td><td>56</td><td>28%</td><td>約 45%</td></tr></tbody></table> <p>※1：バリアフリー化すべき施設を設置した都市公園のうち、法令に基づき例外（対象外）とされている公園を除いた箇所数</p> <p>※2：国の「移動等円滑化の促進に関する基本方針」において示された令和2年度末の目標値</p>	施設種別	設置公園数	バリアフリー基準への適合状況				対象箇所※1	適合箇所	達成率	R2年度目標値※2	園路及び広場	1,070	642	445	69%	約 60%	駐車場	21	20	15	75%	約 60%	トイレ	204	203	56	28%	約 45%
施設種別	設置公園数			バリアフリー基準への適合状況																									
		対象箇所※1	適合箇所	達成率	R2年度目標値※2																								
園路及び広場	1,070	642	445	69%	約 60%																								
駐車場	21	20	15	75%	約 60%																								
トイレ	204	203	56	28%	約 45%																								
建築物	<p>現基本構想における重点整備地区内の大規模店舗、総合病院、宿泊施設等において、バリアフリー整備が進んでおります。</p> <p>＜主な整備内容＞</p> <ul style="list-style-type: none">・出入口や廊下の段差解消・多機能トイレ、授乳室の設置・障害者用駐車施設の設置 など																												